



百万心

題字は、毛利三十二代毛利元道氏書

第47号
発行

平成21年3月30日
山口市神田町1-80
防長青年会館
BoyScout山口県連盟
TEL:083-928-0079
scout35ymg@urban.jp

ホップ・ステップ・ジャンボリー

「ハンサーイ！」の声が響き渡る韓国済州島国際センター

山口県連盟 理事長 市川 熙

予想以上の大差をつけて第23回世界スカウトジャンボリーの招致が「きらら浜」に決定した瞬間、「大変なことになった」と思いましたが、何はともあれ本当に「ホップ」としました。

それと同時に、これまで多くの方々のご支援に心よりの感謝の気持ちが湧き上がってきました。紙面の関係上それぞれのお名前をあげることはできませんが本当に多くの皆様方にお世話になりました。

二〇一〇年には国民体育大会、二〇一三年には日本ジャンボリー、そして二〇一五年には世界一五〇の国から三万人のスカウトが集う世界スカウトジャンボリーと、まさにホップ、ステップ、ジャンプのイベントが「きらら浜」と「山口県」を埋め尽くします。

感謝の気持ちを忘れずに、目標に向かって「自分のカヌーは自分で漕ぐ」ことを常に心に持っておきましょう。

(写真左は県連盟プレゼンテーションチームと理事長)



Yamaguchi Scout Council

Scout Association of Japan

「山口きらら浜」が23WSJ開催会場に決定！



▲ プレゼンテーションチームのスカウトたち

23WSJ日本招致決定！ ▼

2008年7月に開催された第38回世界スカウト会議(韓国 済州島)において、7月17日に行われた第23回世界スカウトジャンボリー(23WSJ)の開催国を決定する世界スカウト機構加盟国の投票により、日本535票、シンガポール364票で「山口きらら浜」が開催会場に決定しました。

また、16NJ(第16回日本ジャンボリー)は、23WSJの2年前、2013年7～8月に23WSJプレ大会として「山口きらら浜」で開催されます。

第38回世界スカウト会議へは、日本連盟から101人を派遣し、山口県・山口市・山口県連盟からは、スカウトのプレゼンテーションチームを含め、71人が参加し23WSJ開催国決定投票前の招致活動を行いました。



▲ 投票直前 最後のプレゼンテーション



第38回世界スカウト会議に出席する海外代表団を歓迎する「日本連盟の38WSC前後の招聘事業支援」が、7月12日JR新山口駅～山口セミナーパーク～きらら浜～宇部全日空ホテルを舞台に展開されました。

山口県・県連盟等の関係者350人が参加して韓国に向かう38WSC参加の海外代表団を歓迎しました。



Scout Association of Japan

Yamaguchi Scout Council

山口県連盟創立60周年記念キャンポリー開催

平成20年8月8日～12日までの4泊5日の日程で、第23回世界ジャンポリーの開催会場に決定した「山口きらら浜」で、山口県連盟創立60周年記念キャンポリーを開催。キャンポリーには各地区から4隊が参加し、指導者を含めて300人が参加。

また、8月10日には、ビーバー・カブディを参加者320人(指導者含む)で開催された。



▲ キャンポリー「いかだコンテスト」



日本ボーイスカウト山口県連盟は、昭和二十三年に創立され以後六十年間、山口県におけるボーイスカウト運動の推進に力を注いできました。

平成20年6月7日、宇部72アジスパホテルで創立60周年記念祝賀会を、翌6月8日には山口市秋穂「大海総合センター」で開催された年次総会に合わせ、創立60周年記念式典を挙行しました。

創立60周年記念祝賀会は世界スカウトジャンポリー招致決起

▼ 記念祝賀会



山口県連盟創立60周年記念祝賀会 山口県連盟創立60周年記念式典

集会を合わせて開催し、来賓を含め九十六人が参加して「山口きらら浜」の世界スカウトジャンポリー開催会場実現への決意を新たにしました。また、創立60周年記念式典は来賓・県連盟関係者百三十人が参加して開催されました。

山口県連盟女性初の富士スカウト誕生

下関第11団 成本 嘉世子さん

この度、下関第11団ベンチャー隊の成本嘉世子さん（写真中央）が団で15年ぶり4人目の富士スカウトになりました。しかも山口県連盟でも初めての女性の富士スカウトです。

ボーイ隊のころからこつこつ努力するという姿勢はベンチャー隊に上進してもかわらずに一つ一つの活動をのり越えて富士章にたどり着きました。ベンチャー隊での活動は楽しくも大変なことでもあったと思いますが、第21回世界ジャンボリーへの参加や多くの奉仕活動等、様々な経験を経て優しく、頼もしいスカウトに成長しました。そんな成本さんに、本年1月4日の団活動での富士章授与式を終えて後日、今の気持ちを聞いてみました。

『私が富士章を取得するまでに大変だったことはアワードです。まず、何を取り組むかを考える事に時間がかかりました。それから実施への準備と報告書の作成が一番大変でした。報告書は、それを読む人が分かるように書くことがとても難しかったです。』

でも、この企画、計画、実施、報告の一連の作業を何度も行ってきたことで、これから社会人になって必要な能力を得ることができたと思います。また、宗教章修得では、東京の日蓮宗池上本門寺まで修行に行きましたが、朝起きてすぐの正座は本当に辛かったです。でも、普段の行動や食事に対する思いが変わり良い経験をしました。

富士章を取得することを目指し今までプロジェクトや技能章などに取り組んできました。期間としては長かったけれど、あつという間に感じ、今でも富士章を取得した感覚は薄いのが実感です。富士章は一つの通過点であって技能的にもまだまだだと思っています。私の次の目標はアワードの完修です。世界ジャンボリーで同じ隊だった先輩が達成したことを知り、私も完修したいと思っています。

した。これからはこれを目指して頑張っていきたいと思っています。最後に富士章を取得するためには本当に感謝しています。』と、しっかりと言葉で語る成本さんは次の目標を胸に新たな活動に取り組んでいます。これからも様々な経験を通してスカウトとして更に成長し、後輩スカウト達の目標になつてほしいと思います。成本さんの努力に大きな励みを送ります！



2月15日B-P祭・ワールドシンキングディ合同集会にて

ボーイスカウト講習会・定型外訓練 WB研修所の開催・開設

◆ 第123回ボーイスカウト講習会

平成20年4月13日 防府市「防府海北園」
主任講師 岡村博司(日連ALT) 受講者8人

◆ 第124回ボーイスカウト講習会

平成20年8月31日 柳井市文化福祉会館
主任講師 永田美津生(日連ALT) 受講者16人

◆ 第125回ボーイスカウト講習会

平成20年11月8日 山口きらら博記念公園
主任講師 松野清和(日連ALT) 受講者10人

◆ WB研修所BS課程中国・四国第8期

平成20年5月3～6日 周防の森ロッジ
所長 岡本 誠(日連ALT) 参加者10人



▲ 第124回ボーイスカウト講習会

◆ 【定型外】BS 2級章進級課目に学ぼう！

平成20年10月25・26日 下松第1団隊クラブ界限
主任講師 清綱秀信(県連副トレ) 受講者11人

◆ 【定型外】女性指導者のための野営法研修会

平成21年1月31日～2月1日 防府第2団隊舎
主任講師 上村浩司(日連ALT) 受講者11人

第10回日本アグリーナリーに参加して

山口県連盟派遣隊長 時山 和博

7月31日から8月4日まで4泊5日の国際障害スカウトキャンプはほとんど経験も無く、保護者はもちろん、私たち指導者にも少し不安がありました。しかし、いざ蓋を開けてみればスカウト達の元気の良さ、目の輝き、食欲の旺盛なこと、また、広く高低差のある会場の中プログラムに参加させる指導者達の年齢をはるかに超えたスタミナには大変驚きました。

プログラムは誰でも楽しく参加できる配慮もありスカウト達も帰って来て、「隊長、何々を作ったよ、何々をしてとても楽しかった等」すばらしい笑顔で報告してくれました。又、代表スカウトと介添えとして、秋篠宮様御家族とお話をする事が出来たのですが、私よりもスカウトが緊張していたこと、「神戸の夕べ」で屋台の規模の大きさ、広さの中、スカウト達の行動の

広さの中、スカウト達の行動の



広さにうろつく探しまわった指導者、いろんな事が今思い出として浮んできます。

最後に、障害スカウトの頑張り、送り出してくれた保護者の皆様、奉仕していただいた指導者、又、この大会を支えていただいたスタッフに感謝したいと思います。

弥栄

..まごころのこもった おもてなし.. 「おもてなし賞」 萩第5団



萩おもてなし推進協議会(会長：野村市長)では、萩を訪れた観光客に対してまごころのこもったおもてなしを実践している個人や団体を表彰しています。今年は1月29日にサンライフ萩で表彰式が行われ、ボーイスカウト萩第5団が「おもてなし賞」を受賞しました。

受賞理由は「夏の伝統的な風物詩である東光寺の万灯会の運営に長年協力され、行事を手伝っています。毎年多くの方が万灯会を目当てに萩を訪れますが、ボーイスカウト萩第5団の皆さまのような地道なご協力があってこそ、こうしたイベントが続けていけるのではないのでしょうか」ということでした。



日本チェコ友好議員連盟会長 ブラツキー下院議員「きらら浜」視察

日本チェコ友好議員連盟会長のペトル・ブラツキー下院議員が3月7日に23WSJ開催会場「きらら浜」を訪問。県連盟のスカウトたち約50人が「きらら浜」に集い友好を深めました。



県連盟60周年・23WSJ 招致成功！・・・怒濤の1年

皆さんもご存知のとおり7月に第二十三回ワールドスカウトジャンボリーが、きらら浜で開催されることが決定しました。

山口県、ボーイスカウト山口県連盟にとつては大イベントとなりますがスカウト人口に少し不満が残り、また、山口県内ではボーイスカウト運動の認知度が少し低いように思われます。

23WSJの招致が決定したこともあり、今ここでスカウト運動を多くの方に知ってもらうためPRも兼ねた活動を展開していかなくてはならないと思います。手段として、他団体との協働、活動のなかに一般も参加できる公開プログラム、体験プログラムなどとにかく一般の方の目に付く活動が必要になってきます。

世界ジャンボリーまであと7年いや、7年しかありませんが、これからは各隊、団、山口県連総力を挙げて取り組んでいきましよう。さて、今年度山口県連盟は六十



県連盟コミッショナー
友田 宏幸

周年を向かえ記念式典、記念大会を行いました。世界ジャンボリーの招致も重なり大変あわただしくなりました。記念大会も十分な準備もできずジャンボリー開催予定地で行いました。各指導者の皆さんへは大変なご苦労をおかけしたと思います。ご協力ありがとうございました。スカウト諸君は、炎天下の中、場内、場外プログラム、各プログラムをクリアするため一生懸命でした。

今回は少し志向を変えて大集会には他団体の方を呼び演技を行ってもらいました。皆さんのパワーには驚くものがあり大変熱く終了しました。このパワーが今後のスカウト運動を引っ張って行ってくれると思うと安心します。

今私たちの目の前には、第十六回日本ジャンボリー、第二十三回世界ジャンボリーと大きなイベントがあり対応に追われると思いますが、私も含め本質のスカウト運動を見失わないようにしなければなりません。

六十周年記念行事開催にあたって、皆様のご協力には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

▼ キャンボリーでの「よさこい」「和太鼓」「環境(エコ)を考える」



15NJ・16NJ・23WSJに参加できるスカウトの年代

(園児)		ビーバースカウト		カブスカウト			ボーイスカウト			VS	
		2015年:23WSJ参加 (6,000人)			2011年:22WSJ (スウェーデン)参加			21WSJ (2007年)			
年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2
	BVS	BVS	うさぎ	しか	くま	BS	BS	BS	BS	VS	VS
						15NJ(静岡朝霧高原)参加 (2010年度にBS隊在籍者)			14NJ(石川)参加 (15NJにVS班で参加)		
						16NJ(きらら浜)参加 (2013年度にBS隊在籍者?)			※ スカウトの所属・学年は、2009年4月時点		